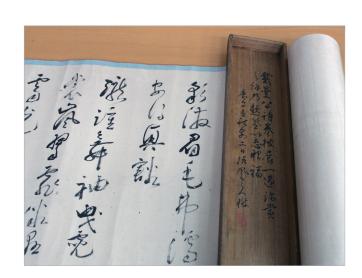
# 國際學術研討會 黃檗宗與十七世紀的東亞文化交流





為深化日本黃檗文化及其思想體系的 創新研究,促進東亞文化交流相關主題研究 的多元性對話,同時紀念獨立性易禪師誕辰 420 週年、渡日 360 週年。臺灣大學日本研 究中心、中央研究院、臺灣大學文學院共同

日本の黄檗文化およびその思想体系の新たな研究視点を深化させ、東アジアの文化交流に関わる研究の多様な対話を促進するため、国際学術シンポジウム「黄檗宗と十七世紀の東アジア交流」を開催した。開会に当たり、台湾大学文学院院長の挨拶及び清華大学の楊儒賓教授の基調講演が行われた。徐興慶教授が新書『天閒老人獨立性易全集』出版の意義を語った。その後(一)十七世紀黄檗文化傳播及人物、思想交流;(二) 唐通寺、長崎奉行



# 国際シンポジウム 黄檗宗と十七世紀の東アジア交流



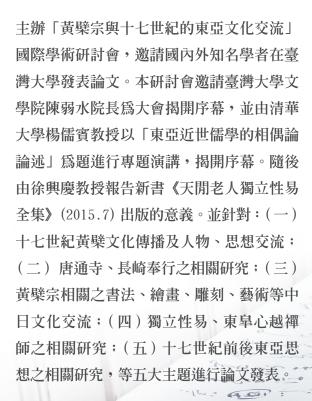
2015.10.02-03





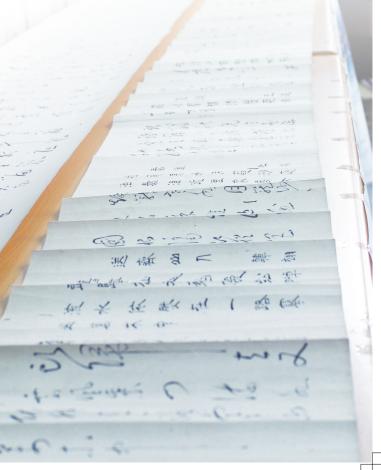


▲楊儒賓教授





の関連研究;(三) 黄檗宗と関わりのある書法、 繪畫、雕刻、芸術などの中日文化交流;(四)獨立性易、東皐心越禅師の関連研究;(五)十七世 紀前後東アジア思想の関連研究など、五つの テーマに沿って論文発表が行われた。



# 國際學術研討會 黃檗宗與十七世紀的東亞文化交流



# 新書發表 徐興慶編著《天閒老人獨立性易全集》 (2015年7月出版)

目前日本及 海峽兩岸有關獨 立性易研究的論 文少之又少,本 全集收錄分散在 日本各公私立及 鄉土史料館發掘 的獨立禪師相關



▲徐興慶教授

資料,作有系統的整理與解讀,從中日文化 交流史研究的脈絡體系探討獨立禪師的人物 像及其歷史定位。期盼藉此全集的出版,有 助於深化中日文化交流多面向的研究。



目下、日本、中国、台湾の獨立性易に関する研究は極めて少ない。本全集は日本各地に散在する独立の史料を発掘し、体系的な整理と解読によって、日中文化交流史研究の脈絡体

系から独立の人物像とその歴史的位置付け を考察した。この全集の出版によって、日中 文化交流研究を様々な方面から深めていけ ればと考えている。



### 講師:

野口善敬(花園大学文学部仏教学科教授、国際禅学研究所所長)

### 講 題 / テーマ:

禅門の法式における黄檗禅の影響



#### 講師:

錦織亮介(日本福岡市美術館館長)

### 講 題 / テーマ:

黄檗宗の肖像画と中国民間肖像画

# 国際シンポジウム 黄檗宗と十七世紀の東アジア交流



2015.10.02-03



講師:

德川眞木(日本徳川博物館館長)

## 講 題 / テーマ:

徳川博物館所蔵の朱舜水、獨立禅師、心越禅師の未刊史料について



發表者:

呉疆(アメリカアリゾナ大学准教授)

## 講 題 / テーマ:

黄檗僧侶渡来断絶に関する考察:十八世紀江戸幕府の唐僧招聘



發表者:

若木太一(長崎大学名誉教授)

### 講 題 / テーマ:

隠元禅師と日中雅交一幻寄山房の人々一



發表者:

木津祐子(京都大学大学院文学研究科教授)

### 講 題 / テーマ:

クレオール文学の担い手としての唐通事(1)——長崎諸寺をどう語るか—



發表者:

奥村佳代子 (関西大学外国語学科教授)

### 講 題 / テーマ:

唐通事の白話文一日本語作品の翻訳を中心に一

# 國際學術研討會 黃檗宗與十七世紀的東亞文化交流





發表者:

計文淵 (餘姚書畫院副院長)

講 題 / テーマ:

黄檗独立の筆跡考論





發表者:

廖肇亨(中央研究院中国文哲研究所研究員)

### 講 題 / テーマ:

西湖から富士山へ:独立性易の風景描写が包括する文化の分析



發表者:

田渕義樹(日本福岡柳川古文書館学芸員、副館長)

### 講 題 / テーマ:

独立一安東省菴と朱舜水をつないだ黄檗僧



發表者:

松岡智訓(日本山口岩国徴古館学芸員)

### 講 題 / テーマ:

岩国と独立



#### 發表者:

錢明(中國浙江國際陽明學研究中心研究員、主任)

### 講 題 / テーマ:

杭州戴笠在浙遺蹤考

# 国際シンポジウム 黄檗宗と十七世紀の東アジア交流

8

2015.10.02-03



## 發表者:

李美燕 (屏東大學中文系教授)

#### 講 題 / テーマ:

旅日禪僧東皐心越禪藝雙修的藝術精神





### 發表者:

韓東育 (東北師範大學教授、副校長)

### 講 題 / テーマ:

明清鼎革之際東亞『華夷觀』的演變



#### 總結

獨立性易身為明朝異地遺民、越境的 文化傳播者,遺留在日本的珍貴史料比想 像中多,而網羅其相關著作的全集未曾在 日本、中國或臺灣出版,其作品對中日文 化交流之發展影響深遠。本次國際學術研 討會具備兩項重要意義:(一)透過新書《天 閒老人 獨立性易全集》的發表,促進東 亞學術界深入探究獨立性易禪師的學藝精 義,讓中日文化交流的史例更添一章:(二) 藉由國內外學者的研究經驗及成果分享, 激發黃檗宗與東亞文化交流的開創性研究 論題。◆

#### まとめ

独立性易が明の遺民として、また越境の 文化伝播者として、日本に遺した史料は想像より多い。その著作を網羅した全集は未 だに日本や中国、台湾で出版されていない。 今回のシンポジウムには二つの大きな意義がある。(一)『天閒老人獨立性易全集』 の出版により、独立性易について東アジアの学界の研究を促進し、日中文化交流に新たな史例を提供する。(二)国内外の研究経験と成果を分かち合うことによって、黄檗宗と東アジア文化交流の創成的研究を触発する。◆